

ふらっと.come!

令和4年10月11日 第77号

発行者 特定非営利活動法人船橋福祉相談協議会

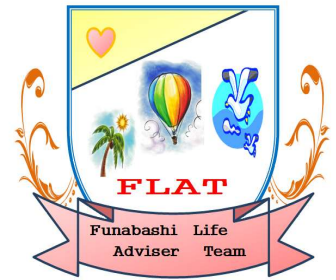
基幹相談支援センター「ふらっと船橋」

〒273-0021 船橋市海神1-31-31 シュネス海神101

TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776

HP <http://flat-funabashi.com/>

Email flat-funabashi@key.ocn.ne.jp



発達的气になるこどもや障害のあるこどもと
そのご家族の福祉（幸せ）を目指して

船橋市 健康福祉局 子育て支援部
療育支援課長 大内 雄三

皆様こんにちは。令和3年度より療育支援課長を務めております大内です。皆様におかれては、日々、福祉の現場において様々な場面に直面する中、発達的气になるこどもや障害のあるこども、そのご家族の福祉の向上にご尽力いただいておりますこと、誠にありがとうございます。現場での適切な支援が福祉の充実に繋がることから、貴団体をはじめ、事業者の皆様との情報共有などの連携がさらなる福祉の充実には欠かせないものと感じております。

療育支援課は、障害児の早期療育の重要性を考え、平成20年度に障害福祉課から分離し、平成22年度から療育も子育ての一部という観点に立ち、現在の子育て支援部に位置付けられました。折しも、来年4月、こども家庭庁がスタートします。基本方針では、こどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据えていくという「こどもまんなか社会」を目指すこと、こどもの権利を保障し、こどもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする社会を目指すことが示されております。障害児支援にあっては、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら共に生きていく共生社会の実現に向けて、障害児の地域社会への参加・包容（インクルージョン）を推進する観点等を踏まえ、子育て支援施策の中で障害や発達に課題のあるこどもへの支援や、特別支援教育との連携の促進や、一般就労や障害者施策への円滑な接続・移行を図るなど、切れ目ない支援の充実、医療的ケアが必要なこどもや様々な発達に課題のあるこども等について、医療、福祉、教育が連携して対応する環境整備を進めることが示されております。

こうした中、本市の福祉のさらなる向上に繋がるキーは「連携」にあると改めて感じているところです。単に支援する側、支援される側という関係ではなく、障害のあるなしに関わらず、共に生きていくという考え方を支援する側で共有し、連携することが大切と感じています。

昨年9月、いわゆる医療的ケア児支援法が施行され、千葉県千葉リハビリテーションセンターが県内唯一の医療的ケア児等支援センターを受託し、ご本人やご家族や支援者に対する相談支援をはじめ医療的ケア児の直接的な支援とともに、支援専門職の育成など各市の医療的ケア児等に対するサポート体制が整ってきた状況がございます。こうした点も好機に捉え、市内の医療的ケア児等支援の充実に繋げていきたいと考えております。



こんにちは。またよろしくお願ひいたします。

障害福祉課 須貝 祐香

平成29年4月より障害福祉課相談支援係に配属され、令和2年から約1年半産休、育休をいただき今年度から復帰いたしました。以前関わらせていただいた方々に「おかえり」と声をかけていただきとてもうれしい気持ちです、ありがとうございます。

実はふらっとcome!に原稿を載せていただくのは初めてなので、改めて自己紹介をさせていただきます。祖父が介護保険サービスを受けていたことから福祉に興味を持ち、大学時代は福祉系の学部で籍を置き、障害児のキャンプボランティアや重度訪問介護のアルバイトをしていました。脳性麻痺の対象者宅での夜勤後に大学に通うような生活をしていましたが、とても充実していました。卒業後は、4年間有料老人ホームで介護福祉士として働きました。直接支援をすることの楽しさや難しさを感じ、また人生の先輩方から学ぶこともたくさんありました。

その後、社会福祉士の資格を生かして様々な制度を勉強したいと思い、生まれ育った船橋市役所への入庁となりました。まだまだ未熟ではありますが、少しでも支援を必要としている方々の助けになるような仕事をしていきたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。



よろしくお願ひいたします。

ふらっと船橋 相談員 松島 千晶

はじめまして。9月より相談員として勤務させていただいております、松島 千晶と申します。大学卒業後は保育士として他都県の学童クラブに勤務しておりました。自治体によって名称が異なり、船橋市では放課後ルームと呼ばれております。お子さん達が安全に楽しく過ごすことができるよう、健やかな成長を見守ってまいりました。元気いっぱいの個性豊かなお子さん達から、私は多くのことを学び、感謝の気持ちで満ちております。

相談員はもとより、障害福祉分野を専門として勤務することは初めてです。業務内容も職場内容も大きく異なる毎日は、制度やサービス、関係のある事業所と勉強することが山積みです。船橋市は馴染みが薄いですが、この度縁あってお世話になることになりました。一日も早く皆様のお役に立てるよう精進してまいります。皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

※今回は療育支援課長より投稿を頂き、障害児福祉に関するお考えをお示し頂きました。船橋市においては児童に関する取り組みについての課題も多く感じている中で、今後の施策等への議論が進み暮らしやすさにつながることを期待しております。(清水)

お知らせ

オンライン研修会 (専門的分野)

福祉現場でも必要なトラウマケアの知識
～トラウマインフォームドケア～



- 日時** : R4年11月1日(火) 14:00~16:00
方法 : zoomを利用したオンライン研修 武田好美
講師 : 武田好美 ふらっと船橋相談員 公認心理師 臨床心理士
参加費 : 無料 **定員** : 30名
申込み : メール又はFAXにて必要事項【氏名、所属名、TEL、Eメール】をお知らせください。後日、メールにて『zoomミーティングのURL及び、ID・パスワード』をお知らせします。締め切り10月25日